

村民所得（住民1人あたり） 2,815千円

基礎となるデータ

資料：内閣府経済社会総合研究所HP <http://www.esri.go.jp/>
 資料：岩手県総合政策室 岩手県の市町村民所得（平成13年～平成15年）
 資料：岩手県総合政策室 平成16年度岩手県県民経済計算市町村民所得年報

- 平成16年村民所得総額：149,848百万円
- 平成16年滝沢村総人口：53,224人

算 出 式

市町村民1人あたりの所得額
 = 市町村民所得（市町村民所得の分配）総額 ÷ 市町村人口

指標の表す意味

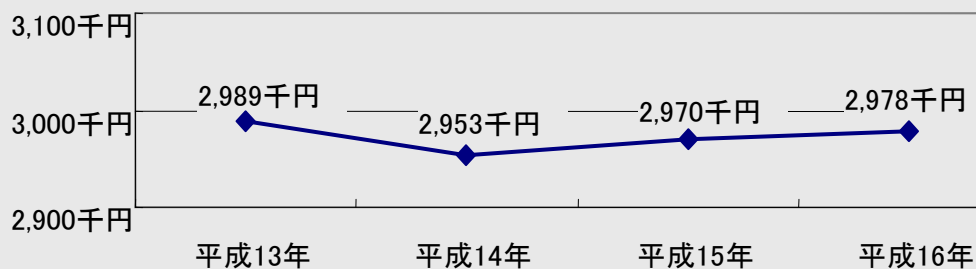
市町村民所得は、広義では「市町村内純生産」、「市町村民所得の分配」、「市町村内総支出（本県では推計されていない）」を総称するものであり、狭義では「市町村民所得の分配」を意味しています。

生産活動によって新たに生み出された価値（付加価値）は、各生産要素である土地、労働、資本などの提供者に分配され、それぞれ地代、賃金、利潤などの所得を形成しています。つまり、「市町村民所得」とされる「市町村民所得の分配」は、生産要素を提供した市町村内の居住者に帰属する所得を把握したものと見えます。

指標の重要性

この指標は、1人あたりの市町村民所得について、「市町村民所得」の額を人口で除して求めたものですが、個人に分配される所得（雇用者報酬、財産所得など）のほか、民間法人企業所得や公的企業所得、政府の財産所得が含まれています。したがって、住民1人当たりの市町村民所得は、市町村の経済水準を表す1つの指標と言えます。ただし、一概に市町村における住民個人の所得水準を表すものではないともいえます。

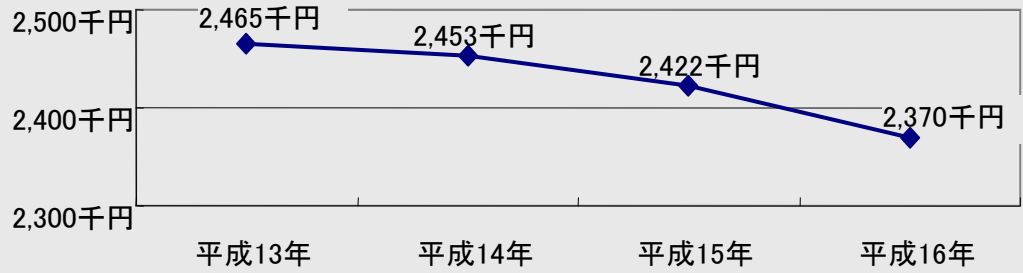
全国 の推移



資料：内閣府経済社会総合研究所HP <http://www.esri.go.jp/>

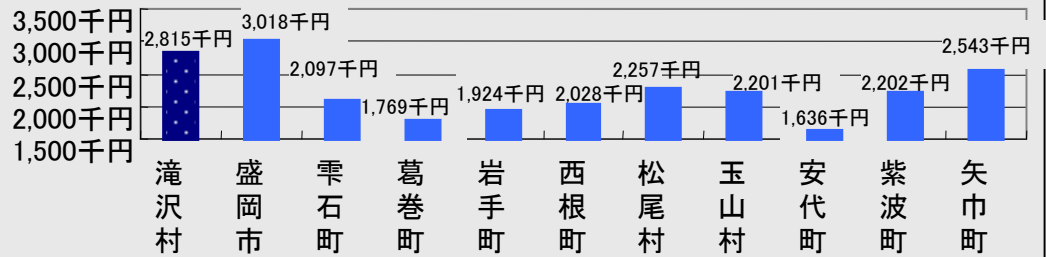
- 平成16年国民所得総額：380,269,455百万円
- 平成16年全国総人口：127,686,608人

岩手県の推移



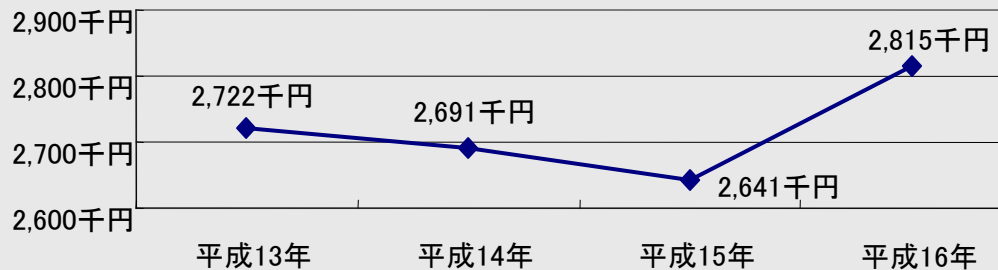
資料：岩手県総合政策室 岩手県の市町村民所得（平成13年～平成15年）
 資料：岩手県総合政策室 平成16年度岩手県県民経済計算市町村民所得年報
 ▶ 平成16年県民所得総額：3,305,107百万円
 ▶ 平成16年岩手県総人口：1,394,810人

近隣市町村との比較



資料：岩手県総合政策室 平成16年度岩手県県民経済計算市町村民所得年報

滝沢村の経年比較



資料：岩手県総合政策室 岩手県の市町村民所得（平成13年～平成15年）
 資料：岩手県総合政策室 平成16年度岩手県県民経済計算市町村民所得年報
 ▶ 平成16年村民所得総額：149,848百万円
 ▶ 平成16年滝沢村総人口：53,224人

動 向

全国における国民1人あたりの国民所得は、平成14年から徐々に増加しているものの、岩手県においては減少傾向にあります。一方、滝沢村における住民1人あたりの村民所得は、平成16年時点で2,815千円となっており、近隣市町村では盛岡市に次いで2番目に高い値となっています。

村の対応

村では現在、雇用機会の創出や経済活性化等を図るための企業誘致など、本村の都市的環境と農村的環境が分布し多様性に富んだ地域性を活かして、交流人口拡大を通じた活性化を推進しています。今後も、失業者や就業希望者に対する雇用の場の確保とともに、盛岡広域圏市町村との連携を深めていく必要があります。